

コープながの 第34回通常総代会 開催報告

6月11日(木)、ホテル ブエナビスタ(松本市)において、
コープながの第34回通常総代会を開催しました。



通常総代会は組合員の代表である総代が出席し、コープながのの年度方針や予算などの重要事項を決める最高議決機関です。今年度は、総代実数396人(総代定数400人)の内、359人(実出席と書面出席の合計)が出席しました。



コープながのでは、今回の通常総代会に向け、昨年11月・今年5月に県内各地で開催した「ブロック別総代会議」や、2月に実施した書面での意見集約を通して、総代の皆さまからさまざまなご意見をお寄せいただきました。それらをもとに協議をすすめ、通常総代会において3つの議案を提案しました。主な内容は次の通りです。

第1号議案

『2025年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件』

2025年度(2025年3月21日～2026年3月20日)の事業決算は次の通りです。

・総事業高

460億1,846万円

(予算比100.2%、前年比99.3%)

・経常剰余金

17億6,527万円

(予算差+2億7,551万円・前年差▲1億6,569万円)

総事業高は予算を上回りましたが、前年を下回る「減収」となっています。宅配で夏季一斉休業があり、営業日数が前年より4日少なく日数比は98・

5%となりますので、日数換算では前年を上回ります。経常剰余金は予算を上回りましたが、前年を下回る「減益」となりました。組合員数は3,132人増加し345,901人となりました。長野県内の世帯数に占める世帯加入率は40・1%となっています。

※1世帯につき組合員1人と想定して算出しています。

① 宅配事業について

・基幹事業である宅配事業の供給高(売上高)は419億9,032万円(予算比100・1%、前年比98・9%)と予算は上回り、前年は下回りました。

・物価高騰や資源不足が家計を圧迫する厳しい情勢のなか、「くらし応援キャンペーン」を実施するなど、組合員のくらしを守る取り組みを継続し、供給高予算を達成しました。

② 店舗事業について

・供給高は23億6,128万円(予算比102・5%、前年比104・2%)で、予算・前年ともに上回りました。

・2025年度より、閉店時間を21時に戻したことで、夜間も利用しやすくなりました。

・長野稲里店のお買い物サポ―

トカーは、3月20日時点で登録者123名でした。

第2号議案

『2026年度の活動方針及び予算設定の件』

2026年度は、コープデリグループ「ビジョン2035」『食べるしあわせ、自分らしいくらし』『ともに』の力で、笑顔の明日を、の実現に向けた第1期中期計画の3年目となります。重点課題は次の3点です。

① ビジョン2035実現のために、持続可能な事業構造を確立します。

② 商品やさまざまな取り組みを通して、人や地域、みんなの笑顔を増やします。

③ 学びあい、考え続けることで、人と組織の成長を目指します。

2026年度事業予算は、総事業高461億3,158万円(前年比100・2%)、事業経費は、前年比で103・8%を見込んでいます。結果、経常剰余金は12億3,017万円(前年比69・7%)と、増収減益の計画です。

*2026年度は次の投資を計画しています。

・安曇野豊科店改装(2026年10月実施予定)等

役員選任の件

定款第19条に基づき、次期役員を選任しました。執行体制に変更はありません。

第34回通常総代会 議案採決結果

※議長2人、欠席37人を除く総代357人による採決

		反対	保留	賛成	結果
第1号議案	2025年度のまとめ、決算書及び剰余金処分案承認の件	0	1	多数	可決
第2号議案	2026年度の活動方針及び予算設定の件	0	3	多数	可決
第3号議案	役員選任の件	0	3	多数	可決

以上のように、全議案を承認可決しました。

2025年度
出資配当金のお知らせ

2025年度の出資配当率が次の通り決まりました。

◇出資配当率 年0・4%

出資配当金は、出資金へ振替えます。出資配当金のお知らせは、宅配をご利用の方は「お届け明細書兼請求書」、店舗をご利用の方、宅配をお休みされている方には郵便がきでお知らせいたしますので、ご確認ください。

飯島専務理事より



2025年度は、コープデリグループ「ビジョン2035」の実現に向けた第1期中期計画の2年目でした。事業構造は全体では「減収減益」の結果となりました。昨年に続き2025年度も、継続的な商品の値上げに加え、物価高騰の影響により、私たちの生活を取り巻く状況は依然として厳しいものでした。このような状況に対し、店舗では「プレミアムチャージキャンペーン」、宅配では「特別感謝ポイント還元」などを実施いたしました。組合員の皆さまのくらしに少しでも貢献できますよう、引き続きさまざまな施策を考えていきたいと思います。

また、宅配事業では、熱中症対策、人手不足解消などのため、夏季1週間、配達をお休みさせていただきますました。店舗事業では働き方改革のため、1月2日

を休業させていただきました（例年1月1日のみ休業）、3日からの営業には多くの方にご来店いただきました。組合員の皆さまのご利用、ご協力に、改めて感謝申し上げます。両事業の休業は2026年度以降も同様に行う予定です。改めましてご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

そして、2025年度は「コープながのフェスタ」を初めて開催し、約2,000人もの来場者で賑わいました。あわせて、国際協同組合年のアピールの場にもなりました。2026年も開催予定です。ぜひ会場にお越しいただければと思います。

最後に、コープながのは組合員数34万人を超える県下最大の消費者組織となっております。私たちはこれからも、組合員の皆さまのくらしに貢献することを第一に考えながら、組合員、地域、働く仲間からの期待と信頼に応え続けていくために、2035年のビジョンの実現に向け、事業を推進してまいります。そして、すべての関係者の皆さまと力を合わせ、この目標に向かって取り組んでまいります。

わたしの思い・願い伝えたい（発言通告）

総代会の開催にあたり、総代・組合員の皆さまから、コープへの思いやご意見として、23通のメッセージをお寄せいただきました。会場にて、発言通告のあった5人の総代より、発言がありました。内容を一部ご紹介します。

「私の生活に彩りを添えてくれる存在」

私がコープを利用するきっかけとなったのは、ご近所さんの所へ配達にきている職員さんが声をかけてくれた事でした。“コープはスーパーに比べて高い”というイメージがあり、はじめは「加入してもそんなに買わないかもしれないので」と消極的でした。しかし、気になる商品一品だけでも届けてくださる事、お試しセットをお得に購入し商品を知れた事、そして何より当時第一子を妊娠中で、買い物や料理の大変さを少しでも楽にできるならと思い利用し始めました。コープの商品を見ると、身体に良い商品や国産で品質が良い食品が数多くあり、子どもの離乳食期から今に至るまで安心して食べさせてあげられました。安全性のみならずおいしさも優れていて、空き時間に注文して配達してくれるなんて、コープを利用して良かったなと思います。配達担当の職員さんも皆さん丁寧で優しい対応をしてくださると思います。また、コープの学習会などのブロック企画やコープ会にも参加し、自分の知らない商品を知るきっかけができたり、コープの商品を試食しながら会話を楽しんだりでき、コープは私の生活に彩りを添えてくれる存在です。近年、時代の変化が目まぐるしく、物価高問題もありますが、コープは今までも通り、変わらず組合員に寄り添い続けてくれる事を期待しています。

「私とコープながの」

2008年から、コープ会と総代会に参加しています。18年になります。時の経つのは早いものですね。私も年数を重ねました。初めての総代会の時は、わけもわからず友人に聞きながら見よう見まねで参加しました。緊張する場面もあり、出口を封鎖しますと言われた時はドキリとしました。回を重ねると慣れてきて、友人もできていろんな話をし、楽しい総代会になっています。コープ会で出会った人が来ていて、いろいろと近況報告をしたり、資料にも目を通し、意見も言えるようになり、数字もよく見えます。他にも、ふれあい農園に参加し、ものを作る喜びを感じています。おかげで活動の幅が広がって良かったなと思います。総代のなり手が減っていると感じ心配しています。友人はコープデリ宅配だけ利用しているのですが、私に「総代会は大変でしょ」と聞くので「そんな事ないよ。今度一緒に行こうよ」と誘っています。これからもコープが盛栄するように、明るく楽しい、そして笑顔のあるコープながのであるように祈っております。一望千里を目指して、素晴らしいコープ！